

西成区教育行政連絡会（公開の部） 議事要旨

1 日 時

令和5年7月28日（金） 午後1時30分～午後2時25分

2 場 所

西成区役所 5階5-1・2会議室

3 出席者

(1) 区役所

西成区長兼区シティマネージャー及び教育委員会事務局区担当教育次長、西成区副区長兼教育委員会事務局西成区教育担当理事、西成区役所保健福祉担当部長、西成区役所窓口サービス課長、西成区役所子育て支援担当課長兼教育委員会事務局西成区教育担当課長

(2) 中学校

天下茶屋中学校長、成南中学校長、玉出中学校長、鶴見橋中学校長、梅南中学校長

(3) 小学校

天下茶屋小学校長、岸里小学校長、千本小学校長、橘小学校長、まつば小学校、長橋小学校長、北津守小学校長、南津守小学校長

4 議事要旨

○ 令和5年度 西成区こども・教育関連事業の実施について

【説明要旨】

資料2に基づき説明

《西成区こども生活・まなびサポート事業》

区内全小・中学校に、登校支援等の寄り添い支援を行い、学びの場への定着を図ることを目的して、登校支援・見守りサポーターを配置。

令和5年度から、学習姿勢が身に付いていない小学校低学年に対して寄り添い支援を行う学習姿勢向上サポーターを配置。区内2小学校（千本小・玉出小）でモデル実施。

4月から各サポーターを配置し、各学校の実態に合わせて活動中。

《西成区基礎学力アップ事業（西成まなび塾）》

区内の小学校5・6年生及び中学生に対し、小中学校校舎等の公共施設を活用した塾等事業者による課外授業（補習）を実施。

令和5年度からの塾代助成事業の対象拡大に伴い、西成まなび塾も令和5年7月から小学校5・6年生にも対象拡大したが、参加者数が7名で低調となっている。

《基礎学力向上支援事業（西成ジャガピースクール）》

区内小学3・4年生に対し、夏休みや平日の放課後・土曜日を利用し、小学校で塾等の事業者による課外授業を実施。

令和5年度から、児童の習熟度に応じた教材の使用や講師配置などを実施。

前期授業参加者数が237人。後期授業参加者の予定数が272人となっており、速報では当初の定数を超えた募集状況となっている。また授業中に体験会を実施した学校は参加率が高くなっている。

《英語コミュニケーション事業》

区内小・中学生に対し、英語の学習意欲の向上や異文化理解を促進するきっかけづくりとして、ネイティブスピーカーを講師とし、英語をコミュニケーションツールとしてゲームを行うなど、他国の文化に触れることができるプログラムを実施。

事業者を決定し、8月以降に各学校と実施内容などについての打ち合わせ、9月～3月に事業実施を予定。

《西成区こどもの読書活動推進支援事業》

読書活動を行うきっかけづくりとして、年間の読了冊数に応じて賞状を贈呈。また、読書の質の向上のため、ふりかえりシートを提出した児童生徒には参加賞を贈呈。希望のあった学校に区長が訪問し、直接表彰状及び賞状を贈呈。

現在は、読書活動の取り組み期間中で、来年2月に報告書の提出を依頼する予定。中学校の達成者が少ないため、各区分の目標読了冊数や読書カードの様式など改善が必要。

《プレーパーク事業》

こどもが「生きる力」を育むこどもの居場所としてのプレーパーク事業を実施。

子どもの学習意欲・関心を積極的に刺激するイベントを開催。区内各地から参加しやすくするために、巡回型の開催を行う。

現在、もと津守小学校での開催は運動場に一部不良箇所があり、休止中。また、区内全6中学校で「中学校へおでかけジャガパ」を計6回実施中。7月27日に天下茶屋中学校で実施済。

《キャリア教育推進支援事業》

西成区内在学の中学生を対象に、様々な分野で活躍するゲストティーチャーとの交流や講義を通して、ゲストティーチャーがどのような進路を選択し、どのような方法でその職業に就いたのかを学ぶなど、児童生徒が具体的な進路や将来の職業について考える機会を提供。

今年度、実施予定の区内3中学校のうち、1校で実施済。

《大阪フィルハーモニー交響楽団出前授業事業》

区内小中学校の児童・生徒にプロの演奏を鑑賞してもらい、大阪フィルハーモニー交響楽団を身近に感じてもらうことで、地域への愛着や誇りをはぐくみ、魅力ある地域へと変革させる人材育成につなげることを目的として実施。

今年度、実施予定の全8校のうち、7校で実施済。

《帰国・来日等のこどものコミュニケーションサポート事業》

帰国・来日等の児童生徒で、学校生活において日本の生活習慣等に支援が必要な児童生徒に対し、学校生活の支援及び周囲の児童生徒への理解促進を行う「帰国・来日等のこどものコミュニケーションサポーター」を区内小中学校に配置。

現在活動しているサポーターは12名。活動実績は令和5年7月末時点で全校合計で151時間。

《小・中学校サポーター登録事業》

各学校で活動していただけるサポーター・団体等の情報を西成区役所で募集・登録し、各学校へ紹介。

登録者数は個人12名、団体1者。紹介実績は令和5年7月末時点で全校合計で17名。

《西成しごと博物館》

西成区や近隣のこどもたちに、地元の企業の仕事内容を理解してもらうことで、働くことの大切さや面白さを感じてもらい、地元に誇りと愛着を持っていただくことを目的として区内の企業に出展していただき、仕事見学・体験を行う。

令和5年10月29日に西成区民センターにて実施予定。

【主な意見・質問】

・学習姿勢向上サポーターには1年生の教室に入り込んで支援をしてもらっている。

児童が登校してから授業開始までにすべきことが沢山あるが、そこをサポーターが支援することによって、一学期後半には1時間目のスタートが切りやすくなってきた。

また、休み時間終わりも声掛けして児童と一緒に戻ってきてくれるので、授業のスタートが切りやすくなっている。

・西成まなび塾の参加について、北津守小学校の5～6年生が40名程度のため、約1割の参加者数となっている。4月に学習参観や体験会を行い、参加の呼び掛けをしたが、児童は習い事や遊びが優先で参加者数が少なくなっている。逆に少人数のため手厚く教えてもらっている。

習い事・塾代バウチャーの手続きが煩雑であるため、7月開始に間に合わなかった児童もいると聞いている。手続きの簡略化を望む。

・4月に授業時間を使ってにしなりジャガピースクールの体験学習を行い全員参加した。それにより、保護者からだけでなく、児童から参加したいとの声が増えたかと思われる。また、参加者の学習に取り組む姿勢も良くなった。それは、自分で声を上げて参加したことも要因の一つではないかと思われる。

3～4年生が事業の対象であり、5～6年生は自主学習になるが、学力向上に繋がっていると思われる。

・こどもの読書活動推進支援事業で、各区分の達成数について、中学生は50冊となっており、1週間に1冊のペースで読了しなければならない。中学校は教科授業のため、小学校に比べて授業中における図書室の活用が難しく、目標達成数のハードルが高いのではないかと。

また、区で課題図書を設定し、一つの本について語り合うなどブックトークのような取組みをするのはどうか。

・こどもの読書活動推進支援事業について、目標達成数を冊数ではなく、時間数とするのはどうか。一つの本をゆっくり読むことも大事。

・こどもの読書活動推進支援事業について、自分の考えや経験を交えて感想文を書くことは学力向上に繋がる。また、学校では図書館にどうすれば生徒が集まるか、外部からの出前授業も交えて、生徒同士で考えるきっかけ作りも行った。区の取組みが一つのモチベーションになっているので、少し頑張ったら届くような目標設定になれば良い。

・プレーパーク事業について、10時～15時まで中学校の多目的室を利用して実施した。小学生や保護者も参加し、からくり装置遊びや創作活動などを行い盛況であった。運動場は部活動の兼ね合いで利用出来なかったが、炎天下であったため、結果的に多目的室で良かった。

・帰国・来日の児童生徒数が増えており、日本語を話すことが出来ない生徒がいる。週1回は教育委員会のセンター校に通っているが、それ以外は座って授業を受けているだけで、全く理解できていない状況。

帰国・来日等のコミュニケーションサポート事業の予算配付の申請をしていなかったため、無償ボランティアを紹介していただいたが、来ていただくたびに交通費がかかっており申し訳なく思っている。突然、来日した時に対応できるような、特別な予算があれば良い。

・小中サポーター登録事業について、帰国・来日等のコミュニケーションサポーターを紹介していただいたが、放課後にプリント学習を一緒に解いている。年度途中の来日も増えており、突発的な対応が出来るように予算を組んでいただきたい。

・西成しごと博物館に関連して、中小企業家同友会所属の3社にキャリア教育として、それぞれのオーナーや従業員の方から企業の職業体験や講話など出前授業を中学校でしていただいている。

【主な意見・質問に対する回答】

・校長先生からのご意見をもとにこども・教育関連事業の改善を図っていく。

西成区教育行政連絡会（非公開の部）議事要旨

1 日 時

令和5年7月28日（金） 午後2時25分～午後3時10分

2 場 所

西成区役所 5階5-1・2会議室

3 出席者

(1) 区役所

西成区長兼区シティマネージャー及び教育委員会事務局区担当教育次長、西成区副区長兼教育委員会事務局西成区教育担当理事、西成区役所保健福祉担当部長、西成区役所窓口サービス課長、西成区役所子育て支援担当課長兼教育委員会事務局西成区教育担当課長

(2) 中学校

天下茶屋中学校長、成南中学校長、玉出中学校長、鶴見橋中学校長、梅南中学校長

(3) 小学校

天下茶屋小学校長、岸里小学校長、千本小学校長、橘小学校長、まつば小学校、長橋小学校長、北津守小学校長、南津守小学校長

4 議事要旨

○ 令和6年度 校長経営戦略支援予算（区担当教育次長枠）について

【説明要旨】

- ・令和6年度校長経営戦略支援予算（区担当教育次長枠）案について説明を行った。

【主な意見・質問】

- ・事業の実施手法について意見があった。

○ 令和5年度プロジェクトチーム会議における議論について

【説明要旨】

- ・令和5年度プロジェクトチーム会議の議論の内容について説明を行った。

【主な意見・質問】

- ・令和5年度のプロジェクトチーム会議の検討事項に関連して学校での現状等についての意見があった。

次回の西成区教育行政連絡会は、令和5年12月中旬頃を予定。